

2026年10月2日施行

オーストラリア学生ビザ制度改革 早わかり

10月2日から、オーストラリアにしながら学生ビザを申請できる人が大きく絞られ、家族帯同と転校のルールも変わりました。1枚目はワーキングホリデービザ・ETAなどで滞在中の方、2枚目は学生ビザの方向けです。

ワーキングホリデービザ・ETAなどでオーストラリアに滞在中の方へ

学生ビザに切り替えて進学したい

2026年10月～

ワーキングホリデービザ



学生ビザ

学校を下見してから決めたい

2024年7月～

ETA・観光ビザ



学生ビザ

もう一度学生ビザに戻りたい

485は2024年7月～

482は2026年10月～

卒業生ビザ (485)
就労ビザ (482)



学生ビザ

保護者が現地で切り替えたい

2024年7月～

保護者のETAなど



保護者ビザ (590)

どれもオーストラリア国内では申請不可 → オーストラリア国外から申請する

オーストラリア国内から学生ビザを申請できないビザ（例外なし）

2026年10月2日から追加

ワーキングホリデー 417

Work and Holiday 462

就労 482・旧457

407・408・400

2024年7月1日からすでに対象

観光 600

ETA 601

eVisitor 651

卒業生 485

403（一部）・602・771・988・995

→ 学生ビザを申請するときも、発給されるときも、オーストラリア国外にいる必要がある

ワーキングホリデービザから学生ビザで進学する流れ

ワーキングホリデービザのままだでも、学校には最長4か月まで通えます。それより長く学ぶ場合の流れです。

1

学校見学・
学校選び

オーストラリア国内
でもできる

2

出願して
CoEを受け取る

出国の前でも
後でもOK

3

オーストラリア
を出国

4

オーストラリア国外
から学生ビザ申請

5

学生ビザ申請中は
オーストラリア国外
で待つ

6

学生ビザ発給後に
オーストラリアへ

学生ビザを申請してすぐ戻り、オーストラリア国内で発給を待つことはできません

ワーキングホリデービザの残り期間と学期開始日から逆算して、早めに動く

最新情報と詳しい解説 → aswho.com/australia-student-visa-reform-october-2026/

2026年10月2日時点の公表情報にもとづく一般的な情報です。個別の可否は登録移民エージェントへ。



オーストラリア留学センター〈進学版〉

GCS GROUP AUSTRALIA PTY LTD

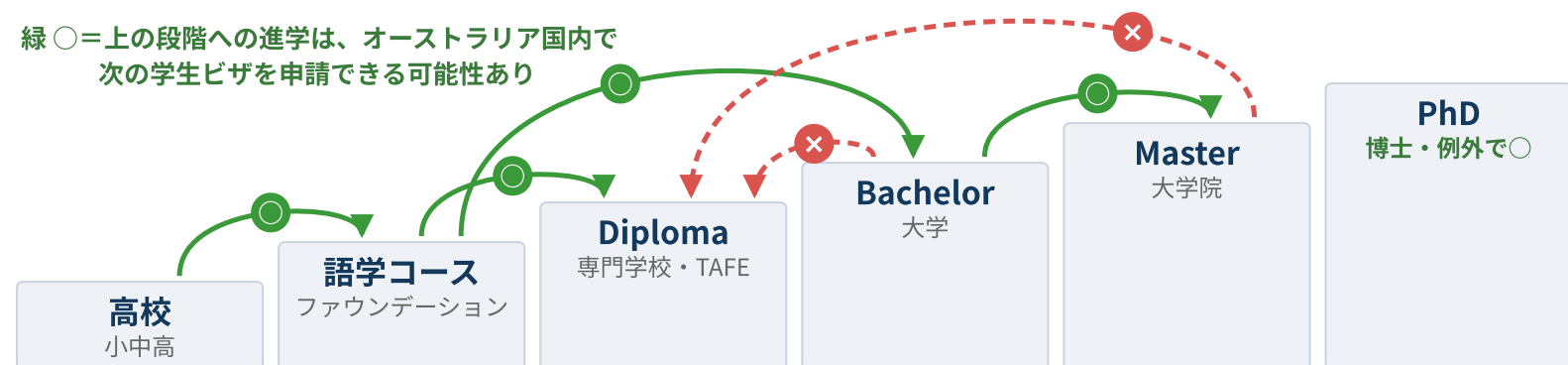
2026年10月2日施行

オーストラリア学生ビザ制度改革 早わかり

学生ビザで滞在中の方は、次の学生ビザの申請・家族帯同・転校のルールが変わりました。

学生ビザを保持中の場合、次の学生ビザもオーストラリア国内で申請できる？

緑○=上の段階への進学は、オーストラリア国内で次の学生ビザを申請できる可能性あり



× 下の段階・同じ段階への進学は難しい Master → Bachelor Master → Diploma Bachelor → Diploma

同じ学校で今のコースを延長
元の修了予定日から最大12か月 ○

小中高・政府スポンサー
学校の経営破綻の場合も ○

家族ビザから自分の学生ビザ
本人として切り替え ×

配偶者・子どもを学生ビザに含められる？

オーストラリア国外から学生ビザを申請する場合

日本国籍の一般的な留学生

語学学校・VET・大学・コースワークの
大学院・中高 × 含められない

例外に当たる学生

PhD／政府スポンサー／外国政府の奨学金
／太平洋諸国・ASEANのパスポート ○ 含められる

オーストラリア国内で学生ビザを申請する場合

すでに家族として学生ビザを持ち、 一緒に暮らす家族

本人がオーストラリア国内で学生ビザを申
請できるケースに当たること ○ 可能性あり

新しく家族を加える

現地で結婚した、日本にいる家族を呼びたい
など × できない

本人の学生ビザが出たあとに家族を追加する方法（Subsequent Entrant）は廃止・例外なし

入学後の転校（大学・VET・語学学校など。小中高は6か月のまま）

主コース（例：語学コース＋BachelorならBachelor）を何か月修了すれば転校できる？

以前（～2026年10月1日）

6か月

現在（2026年10月2日～）

12か月（学校が認めた場合〈release〉などは例外）

0

3

6か月

9

12か月

2027年7月1日～（予定）Transfer Stream：転校前に新しいビザが必要／同じか上のレベルだけ

転校できても、次の学生ビザをオーストラリア国内で申請できるとは限りません

